

オルカヤック コースト XT

ORUKAYAK COAST XT

この度はお買いあげいただき、誠にありがとうございます。この取扱説明書（以下「本説明書」といいます）は本製品の正しい取扱方法を説明しています。ご使用前に本説明書をよくお読みいただき、正しい使用方法をご確認ください。

ただし、本説明書は本製品の基本的な使用方法を示すものでありカヌー（パドルスポーツ）の操作方法などを解説するものではありません。正しい使用方法を資格のあるインストラクターのもとで習得し、安全な条件のもとで十分な練習を行ってください。

なお、ご不明な点等ございましたら、販売店もしくは（株）モンベル カスタマー・サービスまでお問い合わせください。本説明書は大切に保管してください。

■ 特長

オルカヤックは日本伝統の「折り紙」からアイデアを得て、シンプルで直感的に組み立てられるようデザインされました。簡単な手順で、コンパクトな箱から美しく、丈夫で、洗練されたカヤックに早変わります。

■ 安全上の注意 必ずお読みください

⚠ 危険 人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容です。

- カヌー（パドルスポーツ）は場合によっては使用者や周囲の人を危険に陥れたり、死傷事故を誘発する可能性のあるスポーツです。本製品またはそれに係わる製品を使用する方は、傷害を負ったり、死亡する場合もあり得ることを理解しておかなければなりません。また、事故を防止するためにも、本製品を使用する前には必ず本説明書を熟読し、その指示に従ってください。
- 本製品は製品の特性上、本体に強い負担がかかるような激しい使用方法には適しません。
- 本製品は、鋭利な岩に当たり本体に強い衝撃を与えると破損します。このような行為は絶対にしないでください。
- 風が強かったり波が高いときは使用しないでください。
- 沿岸では潮の干満や潮流のはやさも十分に考慮してください。湖、大河、沿岸等で使用する際、気象の変化により、思いもよらぬ突風、強風が吹く場合があります。人力に頼っている本製品の特性をよく理解し、無理せず安全にお使いください。
- 飲酒や心身に影響を及ぼす薬品・薬物を使用して本製品を使用しないでください。傷害を負ったり、事故の恐れがあります。
- 必ず、ライフジャケット（救命胴衣、フローティングベスト）を着用してください。
- 救急処置法と救急訓練を常に心掛け、それに必要な救急箱・救急道具等を携帯してください。
- 水かさが増している時など悪条件下では本製品を使用しないでください。
- 自分の能力以上の行動は慎んでください。

⚠ 警告 場合により人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
軽傷または物的損害が発生する頻度が高いことが想定される内容です。

- 本説明書にある組み立ての方法に従ってください。本製品は正しく組み立てられていないと、本来の構造的な強度を失い破損する恐れがあります。
- 乗艇、脱艇の妨げになるような改造、艀装はしないでください。転覆の際の脱出を妨げる恐れがあります。本製品に取り付けできるものは、互換性のあるものだけです。
- 荷物を積む際はコックピット（出入り口）を塞がないようにしてください。転覆の際の脱出を妨げる恐れがあります。
- 本製品の底が当たるような浅瀬や操作しきれずに岩等に激突するような急流では使用しないでください。破損する恐れがあり危険です。
- 本製品を使用する際は別売の浮力体（フローテーションバック）を使用してください。転覆の際に艇への水の浸入を最小限に抑えることができます（本製品に浮力はありません）。
- 本製品を使用する際に、岩などがあるところではウォータースポーツ用ヘルメット、グローブ、ウォーターシューズなどの保護するものを着用してください。着用しない場合、傷害を負う恐れがあります。
- 安全な場所で操作方法を十分に練習してから使用してください。操作に不慣れだと傷害を負ったり、事故の恐れがあります。
- 本製品は穏やかに流れている場所で使用できますが、流れが急な場所では使用しないでください。
- 本製品はレジャー用です。救命ボートとしては使用しないでください。
- 泳げない方は絶対に使用しないでください。
- しけの場合は、水流や渦の発生、障害物などの危険性が加わります。また、行ったことのないエリアでは必ず経験豊富なガイドと一緒に行動してください。
- 本製品の最大積載量を超えて使用しないでください。本来の性能を発揮できない恐れがあります。
- お子さまがご使用になる際は、保護者の方が本説明書をよくお読みになり、お子さまが理解できるように説明し、使用方法を理解したかどうかを確認のうえ、必ず保護者の監視下でご使用ください。お子さま同士や、一人だけの使用は絶対にしないでください。
- 本製品は水上で使用する目的で作られています。その他の目的（雪上など）では使用しないでください。傷害を負ったり、事故、破損の恐れがあります。
- 本製品は定員を守って使用してください。定員以上で乗ると傷害を負ったり、事故、破損の恐れがあります。
- 本製品は安全が確保された場所で使用してください。傷害を負ったり、事故、破損の恐れがあります。
- 本製品を原動機付きの乗り物で牽引しないでください。傷害を負ったり、事故、破損の恐れがあります。
- 本製品の改造はしないでください。乗艇・脱艇の妨げになる様な改造・艀装・積載をさけてください。傷害を負ったり、事故、破損の恐れがあります。
- 一人でカヌー（パドルスポーツ）を行わないでください。
- 水温・気温が低い場合は天候に合わせた服装をしてください。身体を濡らしたまま放置した場合、危険な低体温症になる恐れがあります。
- 毎回使用前に本製品を点検し、摩耗や破損の予兆がない事を確認してください。
- 見知らぬ場所、不確かな場合は事前に調査してください。
- 健康に問題のある方は、本製品の使用を始める前に医師にご相談ください。
- 本製品に荷物を積む場合は、艇の安定、操作性が損なわれない程度の量とバランスをよく考えて積んでください。静水時にデッキが水没する程積載するのは危険です。おやめください。
- 運搬時以外に本製品のハンドル（持ち手）に手や足を入れないでください。傷害を負ったり、事故、破損の恐れがあります。
- 本製品の下で泳がないでください。傷害を負ったり、事故、破損の恐れがあります。
- 本製品から水中にジャンプしたり飛び込んだりしないでください。傷害を負ったり、事故、破損の恐れがあります。
- 本製品の所有者は本説明書をよく読み、すべての使用者に対して本製品の安全な操作方法について責任を持って指示してください。

⚠ 注意 人が傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容です。

- 正しいお手入れ方法、保管方法を守ってください。
- 組み立ての際に指などを挟まないようにご注意ください。
- 組み立ての際は、けがをしないようにご注意ください。本製品は一部鋭利な部分があります。
- 本製品は素材の特性上、折り跡が白化することがありますが性能上問題はありません。
- 艇内に水が入った際は、そのまま持ち上げて排水しないでください。水の重さで本体が破損する恐れがあります。本製品の片面を水面、または地面に置き、少しずつ傾けながら排水します。また荷物が積載された状態で持ち上げると、破損する恐れがありますのでご注意ください。
- 重い荷物はデッキの上に積まないようにしてください。艇の重心が高くなり転覆しやすくなります。
- テンションストラップに物を固定しないでください。転覆した際にカヤックから脱出できない恐れがあります。
- 本製品は持ち上げて運んでください。底を引きずると破損する恐れがあります。
- 本製品を車やトレーラーの屋根に載せて運ばないでください。車の中に入れて運搬してください。
- 本製品はレクリエーション用であり、防水用の隔壁がありません。転覆の際は本製品全体が浸水し、沈むことがあります。
- 本製品は可能な限り、水面に浮いた状態で乗り込んでください。浜辺に上陸、または浜辺から入水する必要がある場合は、底の磨耗を最小限にするために滑らかな砂か泥の場所を選んでください。
- 本製品を鋭利なもので引っ掻いたり、鋭利な物の上で引きずったりしないでください。破損する恐れがあります。
- 氷点下(0℃以下)で本製品を使用したり折り畳まないでください。氷点下ではカヤック本体のプラスチックが脆くなり破損する恐れがあります。
- 本製品を高温になる所や火のそばに近づけないでください。変形や破損する恐れがあります。

■ 使用前の点検 使用にあたっては、毎回必ず次のことを確かめてください。異常が見られた場合は使用しないでください。

- ☐ カヤック本体に破損などがないか
- ☐ テープ、バックル、ジッパーに破損や変形がないか
- ☐ ネジやバックルにゆるみがないか

■ 使用方法

- P.4からの組み立て方法をご覧ください。

■ お手入れ方法 間違ったお手入れ方法や保管方法は本製品の寿命を縮めます。使用後や保管時は以下の点を参考にしてください。

- 使用後は水洗いをして泥などを落として完全に乾燥させてください。特に海水で使用した後は、清潔な水で本製品を洗ってください。
- カヤック本体に使われているプラスチックのひだの内部に水が溜まる場合があります。排水するには組み立てた本製品を5分から10分の間、垂直に立てかけてください。
- 汚れがひどい時は中性洗剤と研磨剤の入っていない布かスポンジで洗ってください。
- 重大な破損や穴がある場合は使用を中止し、販売店もしくは(株)モンベル カスタマー・サービスまでお問い合わせください。

■ 保管方法

- 直射日光の当たらない風通しの良い場所で保管してください。直射日光はプラスチックの褪色や脆化を促します。
- 火のそばや暖房器具のそばなどの高温になる所に置かないでください。変形、破損する恐れがあります。

■ 廃棄方法

- 廃棄方法はお住まいの自治体の収集方法に従ってください。

■ アフターサービス

お買い求めいただきました本製品は万全を期して製造しておりますが、万一不備な点がございましたら、お買い求めいただいた販売店、もしくは下記の弊社窓口までご連絡ください。
製造上の欠陥による不具合の場合は無償で交換させていただきます。なお、修理、交換等の要否につきましては、弊社の裁量にて判断させていただきます。
なお、以下のような原因での破損、不良につきましては保証いたしませんのでご了承ください。

- 本製品の誤った使用方法によるもの
- 間違ったお手入れ、保管方法、経年変化による素材劣化
- 乱暴な取り扱いによるもの
- その他、製造上の欠陥以外の原因によるもの

破損時は弊社にて診断をして、修理が可能な場合はご要望により有償にて修理させていただきます。

■ 仕様・サイズ

品番	番：#1843023
品名	名：オルカヤック コースト XT
素材	材：5mmポリプロピレンシート(2重構造)/シート部：10mm厚 トリム(縁部分)・構造用部品：ABS樹脂 ガasket・フェアリング：EPDM(エチレン・プロピレン・ジエンゴム)、クロロプレンゴム 留め具：ナイロン、ステンレス鋼
サイズ	サ イ ズ：全長：約493cm 最大幅：約64cm コックピットサイズ(縦×横)：約76×41cm
収納サイズ	収納サイズ：約84cm×36cm×74cm
定員	定 員：1名
最大積載量	最大積載量：約181kg(ノドラー含む)

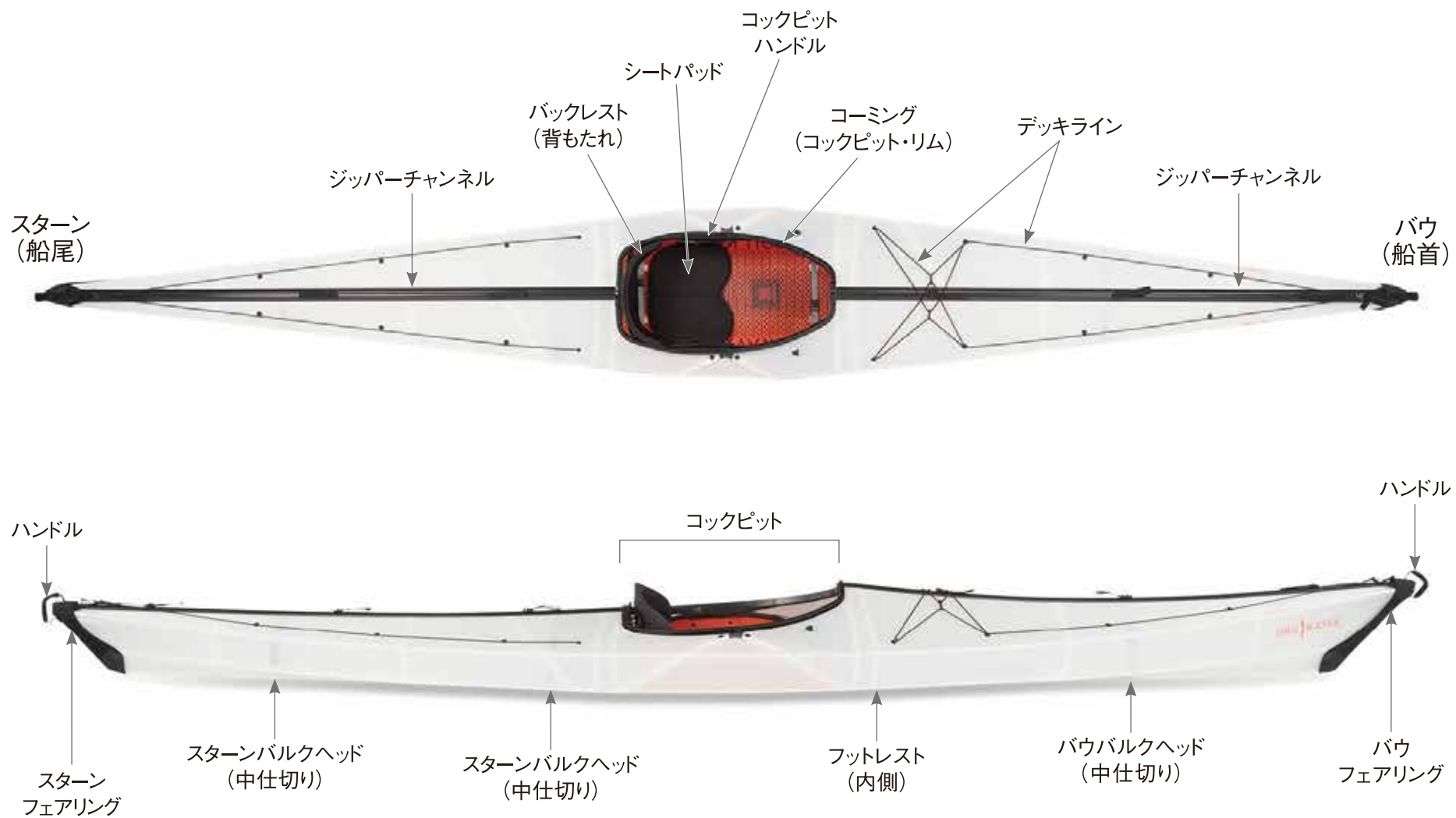
■ その他

本製品の仕様、デザインは予告なく変更されることがあります。また、重量などのスペックには誤差が生じる場合があります。

株式会社 **モンベル** 本 社 〒550-0013 大阪市西区新町2-2-2 モンベルホームページ <https://www.montbell.jp/>
商品についてのお問い合わせはカスタマー・サービスまで Tel. 06-6531-3544 フリーコール：0088-22-0031

07-1008-2401

■ 各部の名称

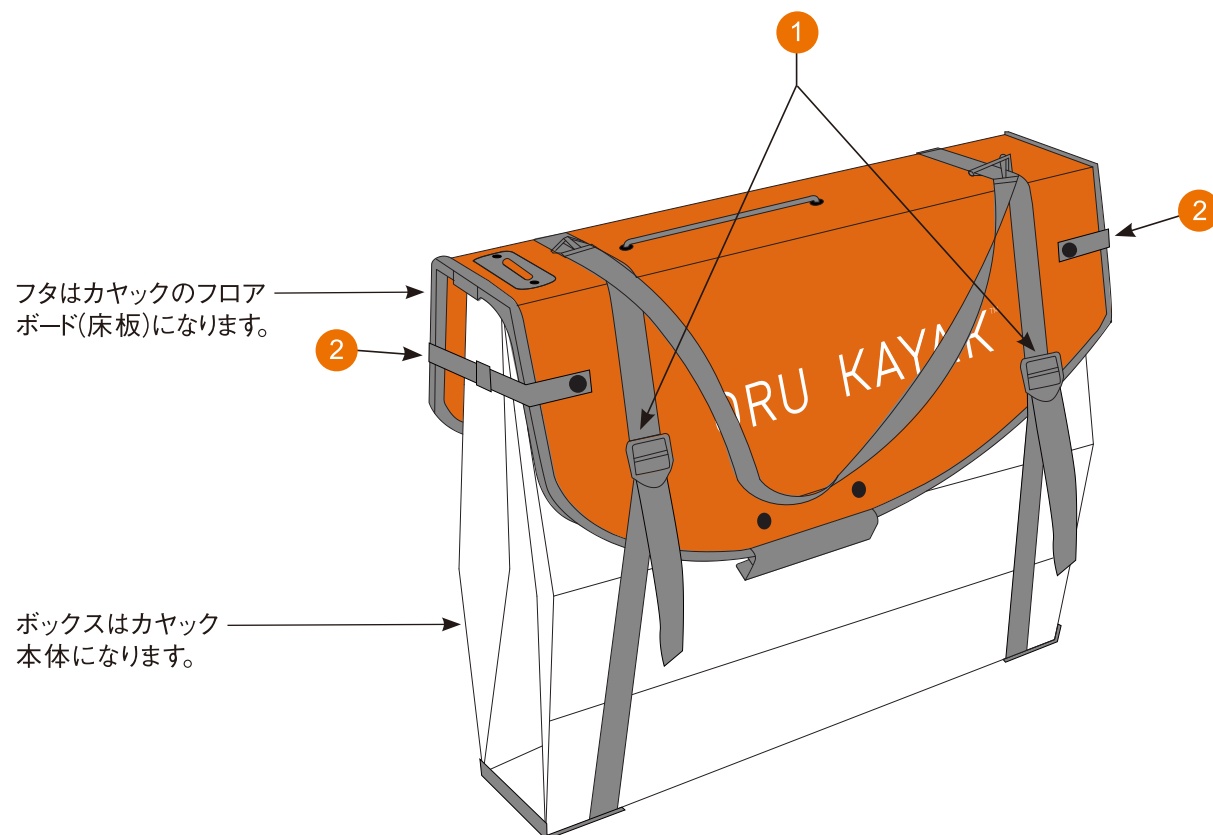


■ 組み立て方法

組み立て方法に従ってください。本製品は正しく組み立てられていないと、本来の構造的な強度を失い破損します。

(1) ボックスを開ける

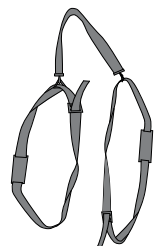
ボックスには組み立てに必要なパーツがすべて含まれており、お持ちのライフジャケットや4ピースパドルなどのギア類を収納するスペースもあります。



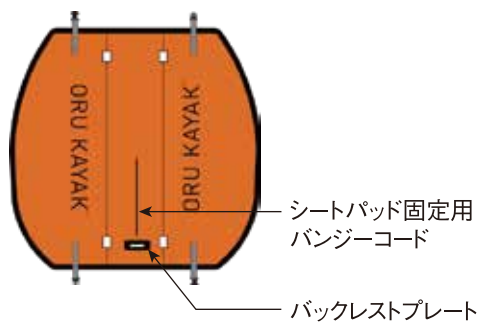
- 1 ショルダーストラップのラダーバックルを緩めて、ボックスから外します。カヤックをする際はこのストラップは、不要です。本体を収納するときにストラップが必要になります。
- 2 オレンジのフタの両側面にあるバックルを外し、フタを持ち上げます。
- 3 ボックスの中のカヤックパーツを取り出します。P.5のパーツリストを参照の上、パーツが揃っているか確認してください。いくつかのパーツはあらかじめカヤック本体に取り付けられています。

■ パーツリスト

- A** ショルダーストラップ
カヤック収納時の持ち運び用として
使用します。カヤックに乗っている時は
使用しないので、バックレスト(背もたれ)
のうしろに収納してください。



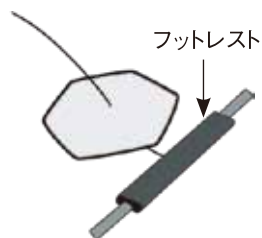
- B** フロアボード
カヤックのボトムの補強と、シートを支
える為に使用します。



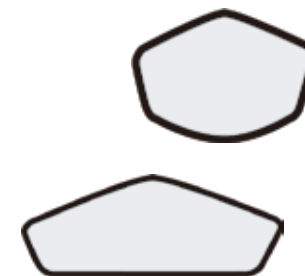
- C** ジッパーチャンネル
組み合わせたデッキを閉じる為に
使用します。



- D** バウ(船首)バルクヘッド/フットレスト
カヤックの前方に取り付け、カヤック
に剛性を持たせます。フットレストを
調節することで足の踏ん張りがきき、
パドルリングが楽になります。



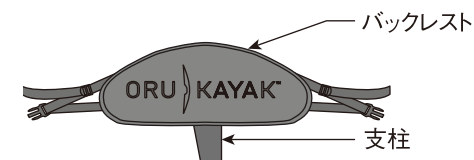
- E** スターン(船尾)バルクヘッド
カヤック本体に剛性を持たせます。



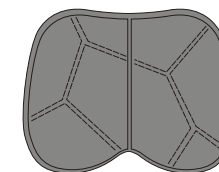
- F** バルクヘッドチャンネル
カヤック内部に取り付けられています。
バルクヘッドの取り付けに使用します。



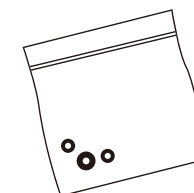
- G** バックレスト
支柱と調節可能な背もたれが含ま
れます。



- H** シートパッド
フロアボードのショックコードの下に
挟んで使用します。

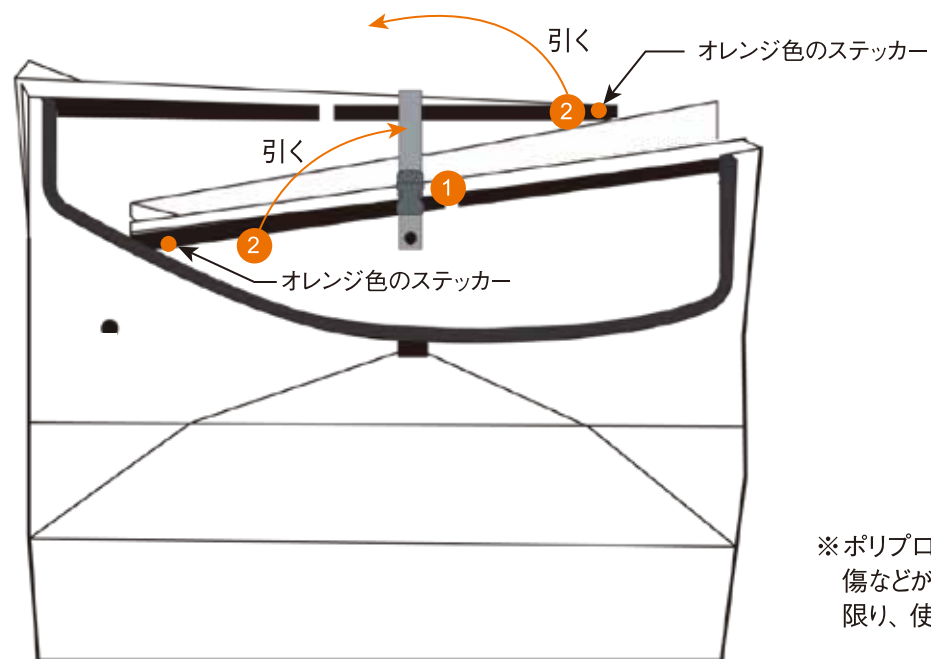


- I** 予備パーツ
修理交換用の予備の部品です。

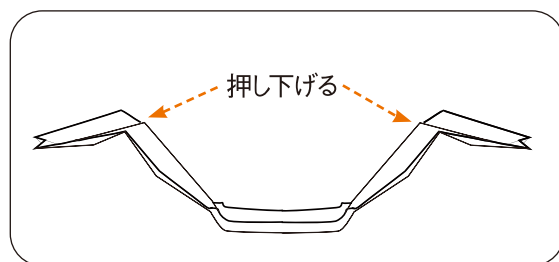


■ ボックス(カヤック本体)を広げる

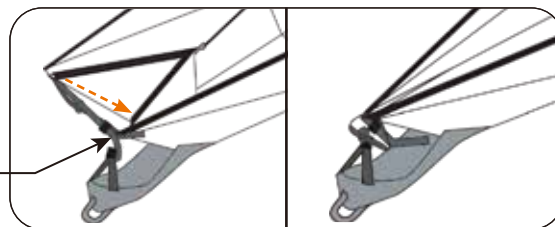
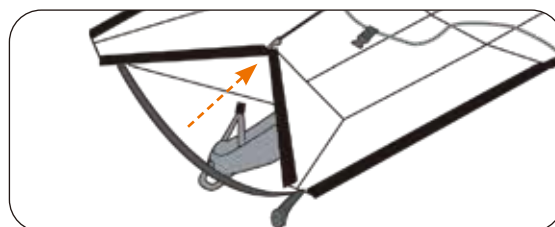
- 1 カヤック本体を閉じているボックス中央のバックルを外します。
- 2 オレンジ色のステッカーが貼ってある2ヶ所の折り目を引っ張って広げます。



※ポリプロピレンシートは使用を重ねるにあたり、傷などがつきますが、船体に穴など開いていない限り、使用に特に問題ございません。

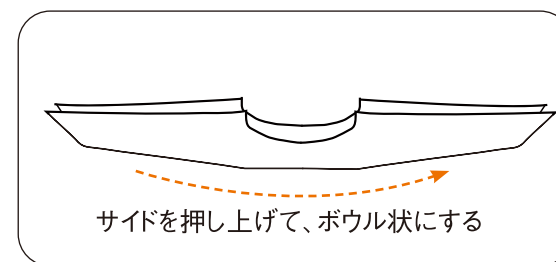


- 3 両端を広げて一枚の長いシート状にします。



エンドストラップ

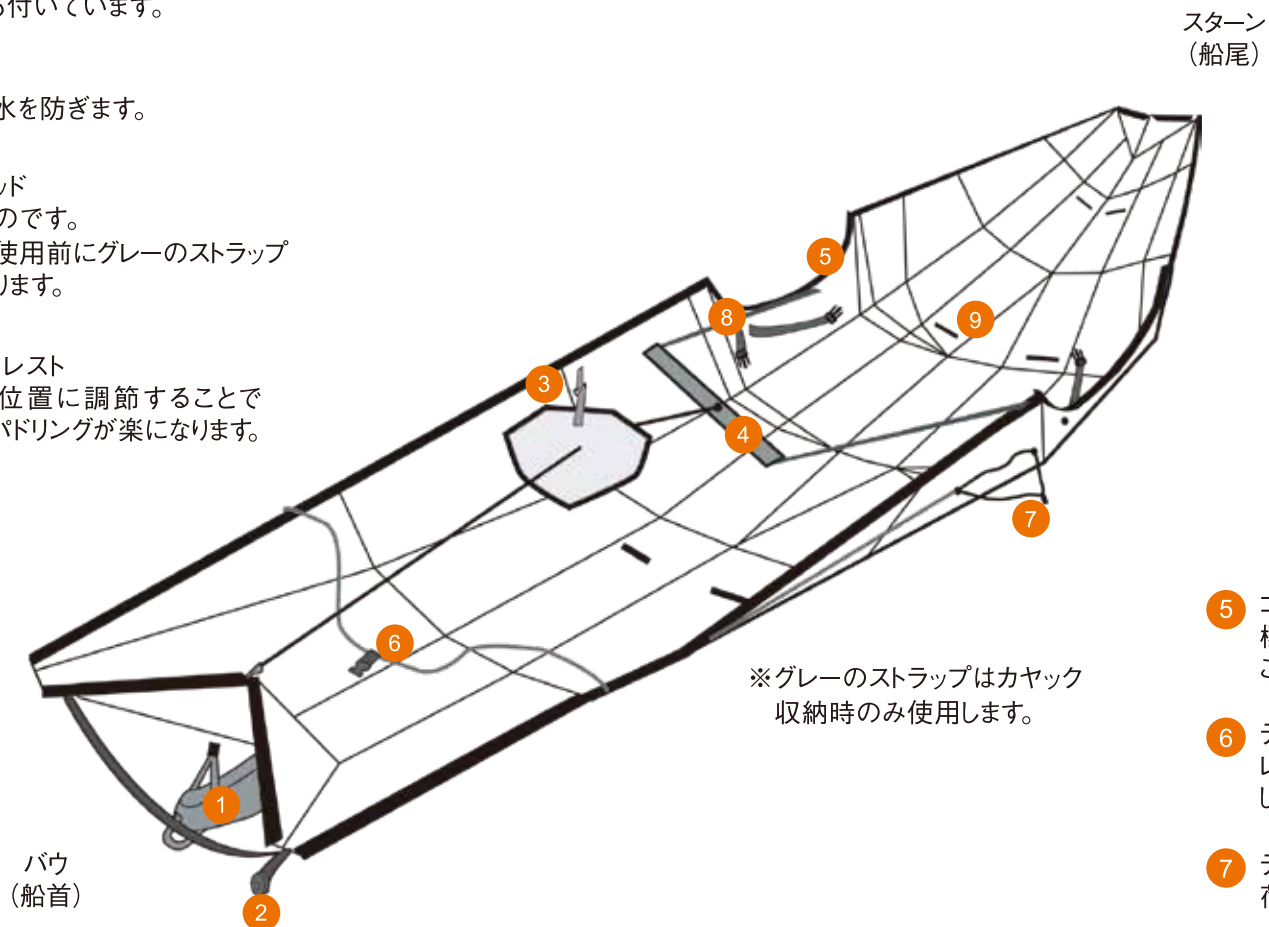
- 4 バウ(船首)とスターン(船尾)を上図のように折り曲げてエンドストラップを強く引いてください。



- 5 折り目を押し曲げ、ボウル状にします。

■ パーツを確認する

- 1 フェアリング
カヤック本体のバウ(船首)とスターン(船尾)をカバーします。組み立てた本製品を移動させるのに便利なグラブリングも付いています。
- 2 フォームプラグ
カヤック内部への浸水を防ぎます。
- 3 バウ(船首)バルクヘッド
構造剛性を備えるものです。
※バウバルクヘッドは使用前にグレーのストラップから外す必要があります。
- 4 アジャスタブル フットレスト
フットレストを快適な位置に調節することで足の踏ん張りがきき、パドルリングが楽になります。

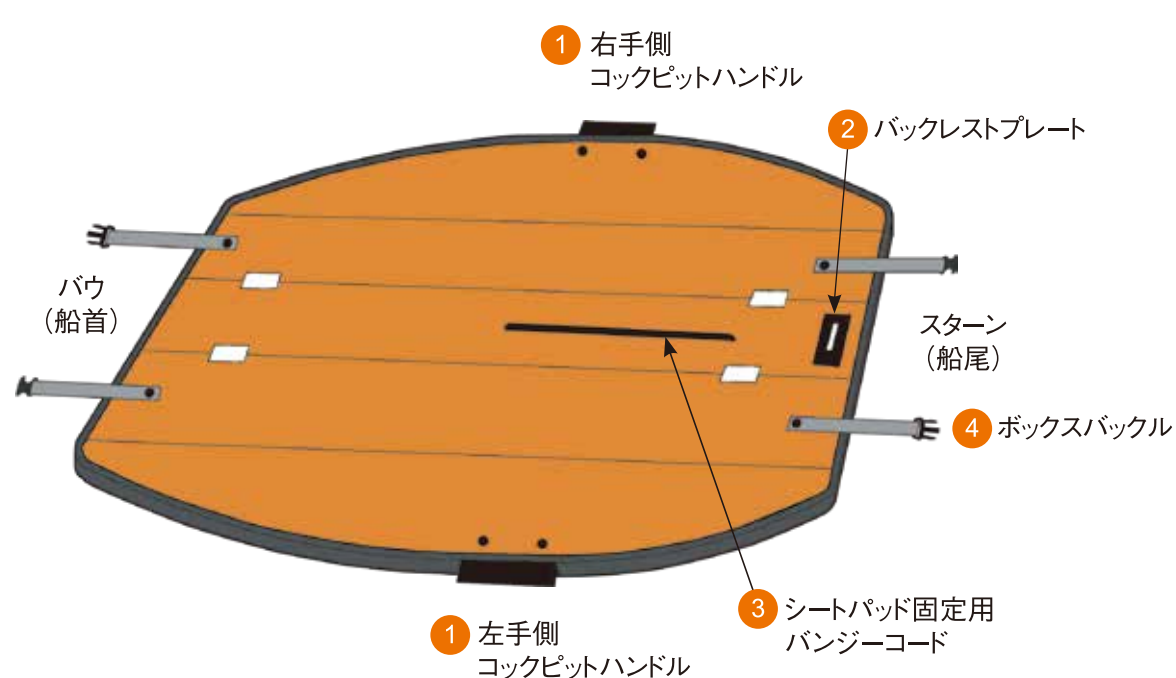


- 5 コーミング
標準的なスプレースカートを取り付けることができます。
- 6 デッキライン
レスキューや再乗艇の際に掴んで使用します。
- 7 デッキウエブ
荷物の固定の際に使用します。
- 8 テンションストラップ
カヤック本体に更に剛性を与えます。
- 9 バルクヘッドチャンネル
バルクヘッドの固定に使用します。

■ パーツを確認する

フロアボード

ボックスのフタが、本製品のフロアボードになります。フロアボードは本製品の組み立てにおいて極めて重要な部分になります。コックピットの中のコーミングに取り付け、シートパッドとバックレストを固定します。

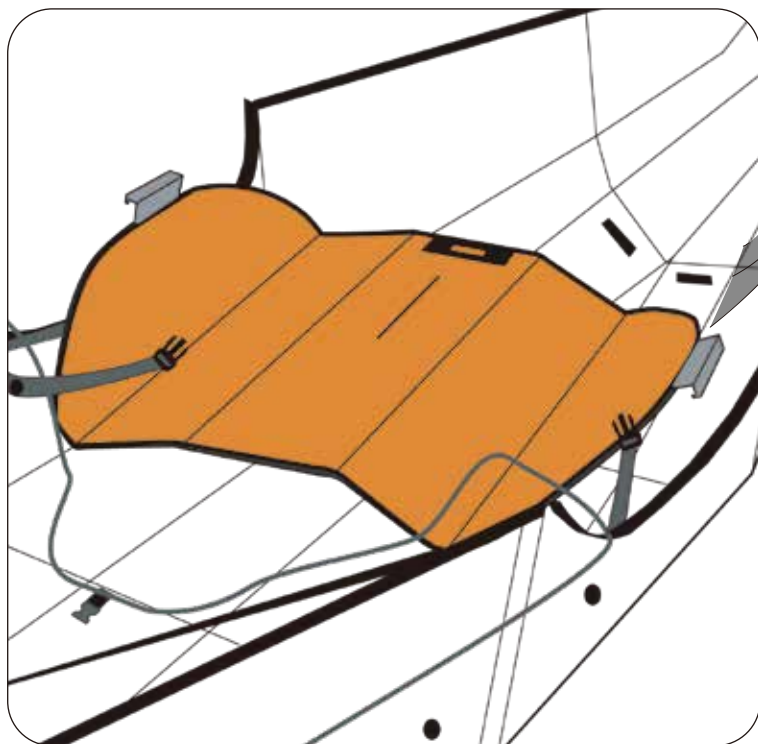


- 1 コックピットハンドル
コーミングにはめ込みます。
カヤックから出入りする際の手の置き場になります。
- 2 バックレストプレート
バックレストを固定します。
(P.13参照)
- 3 シートパッド固定用バンジーコード
シートパッドはフロアボード中央にあるバンジーコードの下に挟みます。
(P.15参照)
- 4 ボックスバックル
収納の際に使用します。
カヤック使用時には使いません。

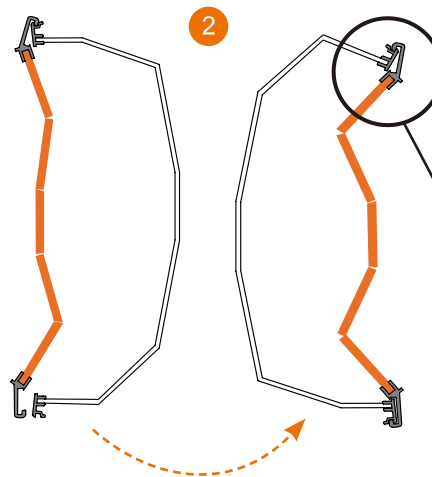
■ フロアボードを取り付ける

フロアボードはコックピットエリアの剛性を高めます。フロアボードのハンドルをコーミング(コックピット・リム)に取り付け、フロアボードを固定します。

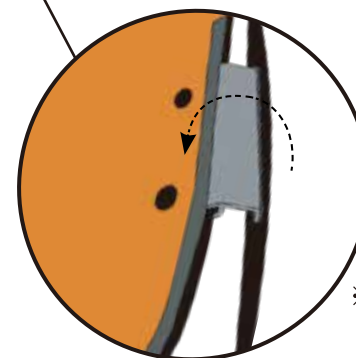
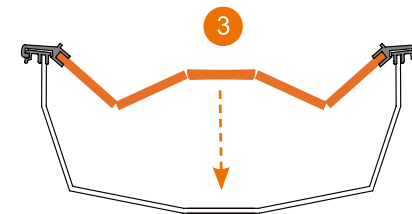
- ① バックレストプレートがスターン(船尾)側にあることを確認してください。



- ② カヤックを横にしてフロアボードのハンドルをコーミングの角に合わせます。音がするまで内側にひねります。カヤックをひっくり返し、逆側も同様に繰り返します。



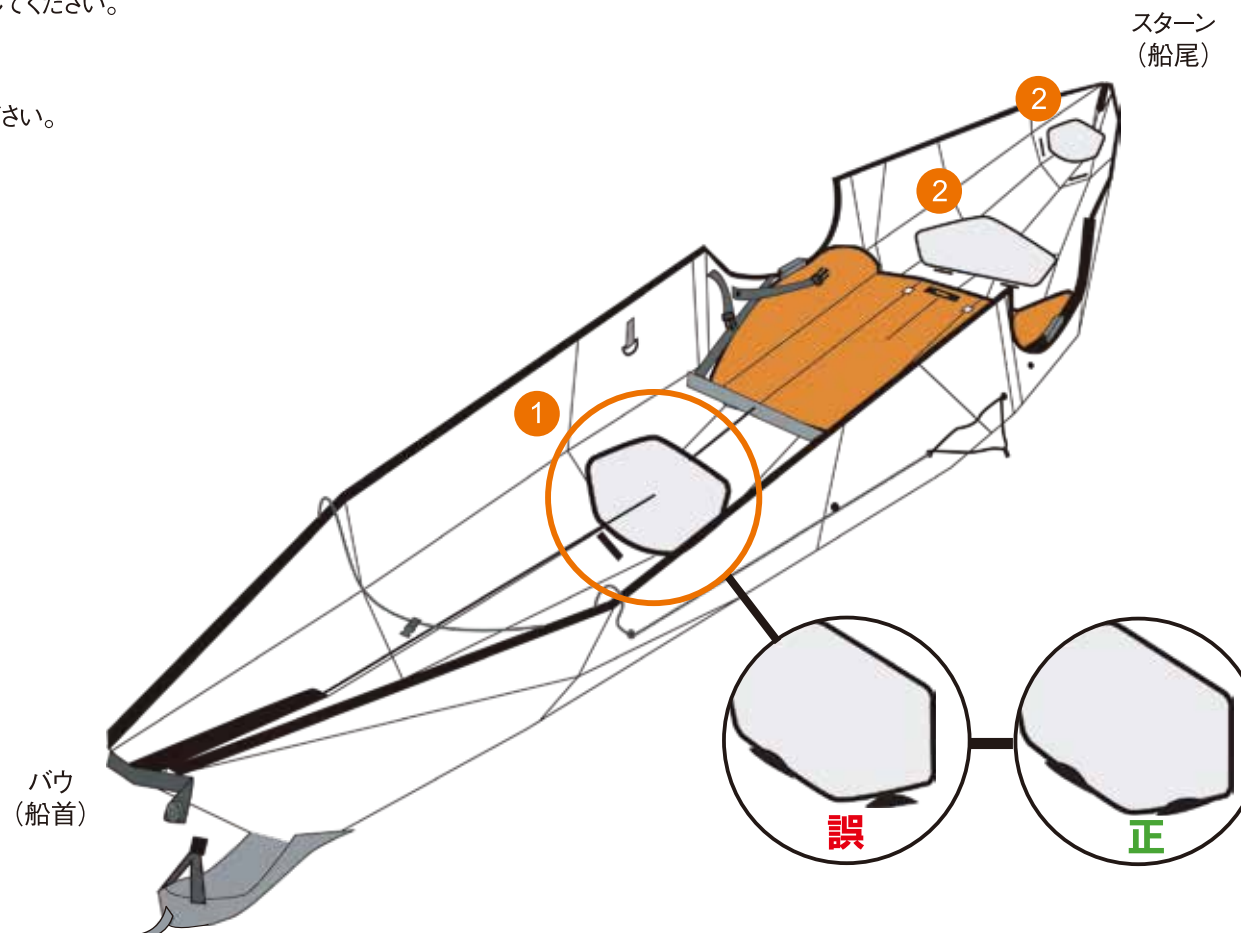
- ③ 両サイドをロックしたあと、中央を下に押さえ込みます。



※ハンドルはコーミングの溝に入ります。図のように、コックピットハンドルを回してコーミングに固定します。

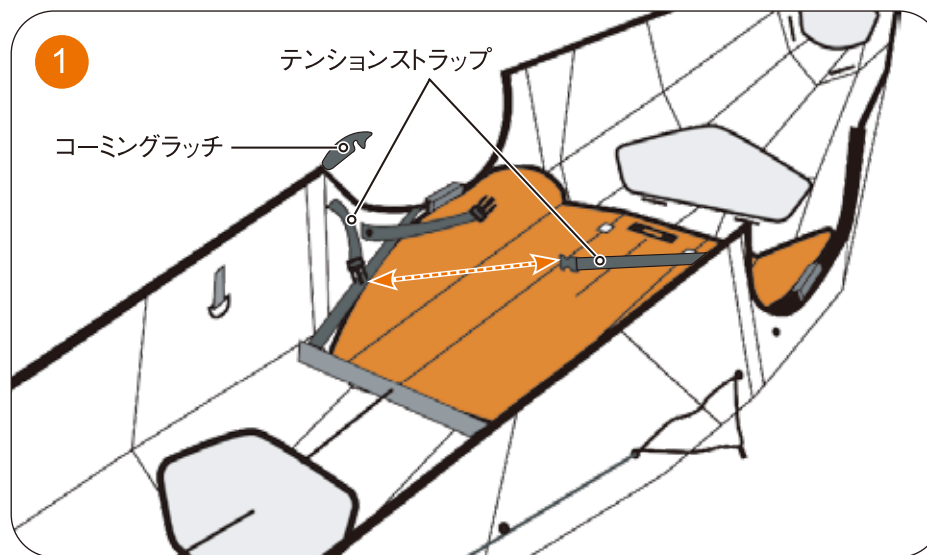
■ エンドストラップを締め、バルクヘッドを取り付ける

- 1 バウバルクヘッドをグレーのリングストラップから取り外し、バルクヘッドチャンネルに取り付けてください。図を参照し、正しく取り付けられていることを確認してください。
- 2 スターンバルクヘッドを差し込んでください。

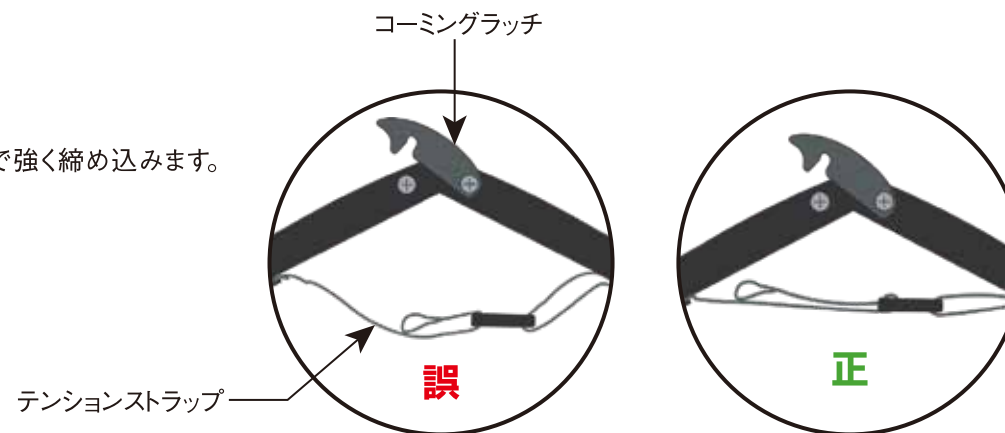


■ テンションストラップを締める

- 1 テンションストラップは、船体内側のバウ(船首)コーミングラッチの下に配置されています。

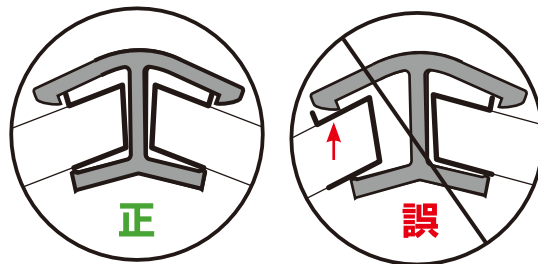


- 2 バックルを接続し、コーミングの左右が触れるまで強く締め込みます。

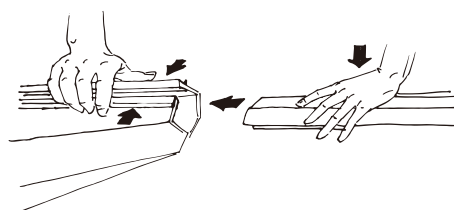


■ ジッパーチャンネルを取り付ける(バウ側)

- ① カヤックのバウ(船首)を持ち、ジッパーチャンネルをデッキ開口部の縁に沿ってはめ込み、スライドさせます。ジッパーチャンネルを無理にはめ込まないでください。カヤックが損傷する恐れがあります。バルクヘッドがバルクヘッドチャンネルに収まっていることを確認してください。

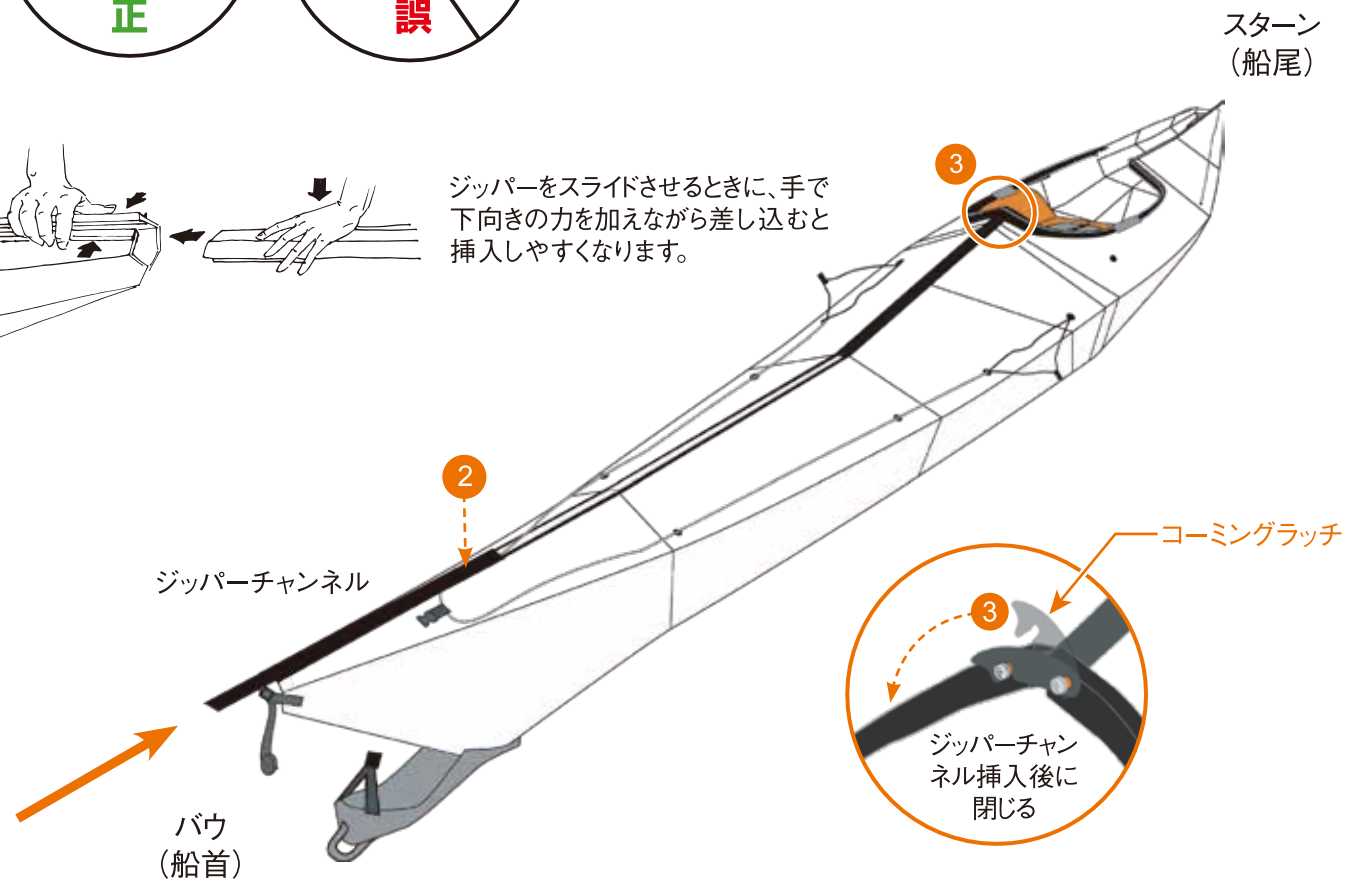


- ② 同様の手順で3つのジッパーチャンネルを取り付けます。各ジッパーチャンネルが正しくはめられていることを確認してください。



ジッパーをスライドさせるときに、手で下向きの力を加えながら差し込むと挿入しやすくなります。

- ③ バウのコーミングラッチを閉じます。



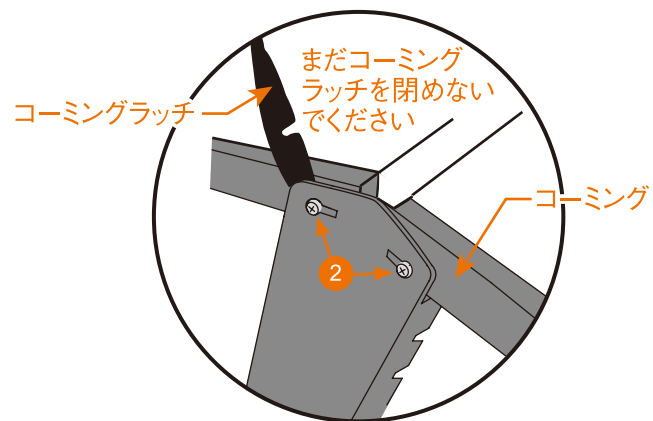
■ バックレスト(背もたれ)を取り付ける

- 1 フロアボードにあるバックレストプレートにバックレスト(背もたれ)の支柱を差し込みます。
バックレスト(背もたれ)の支柱を後ろ向きに傾けると所定の位置に固定できます。

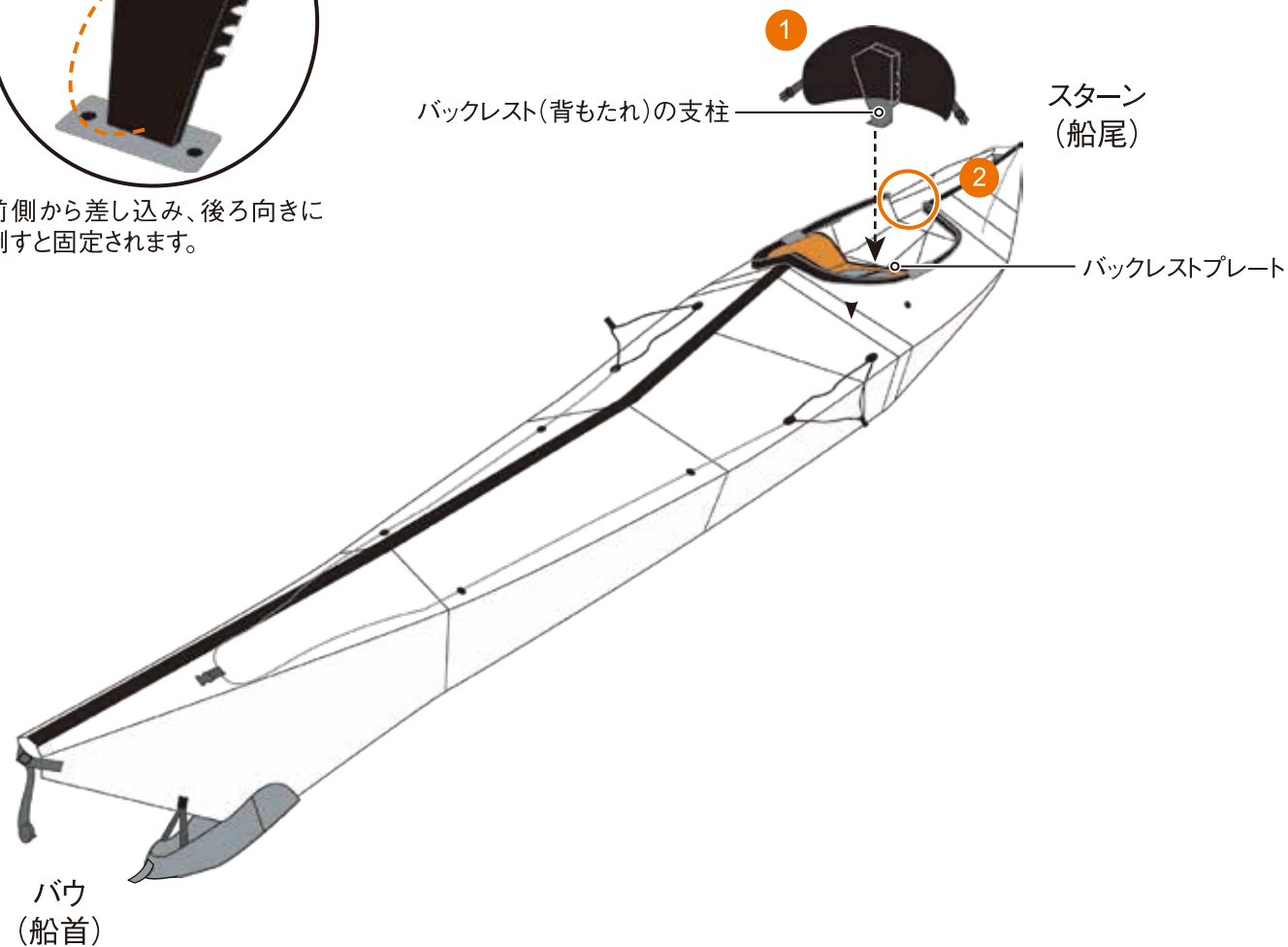


前側から差し込み、後ろ向きに倒すと固定されます。

- 2 バックレスト(背もたれ)の支柱上部をカヤックのコーミングの上の2つのネジに固定します。

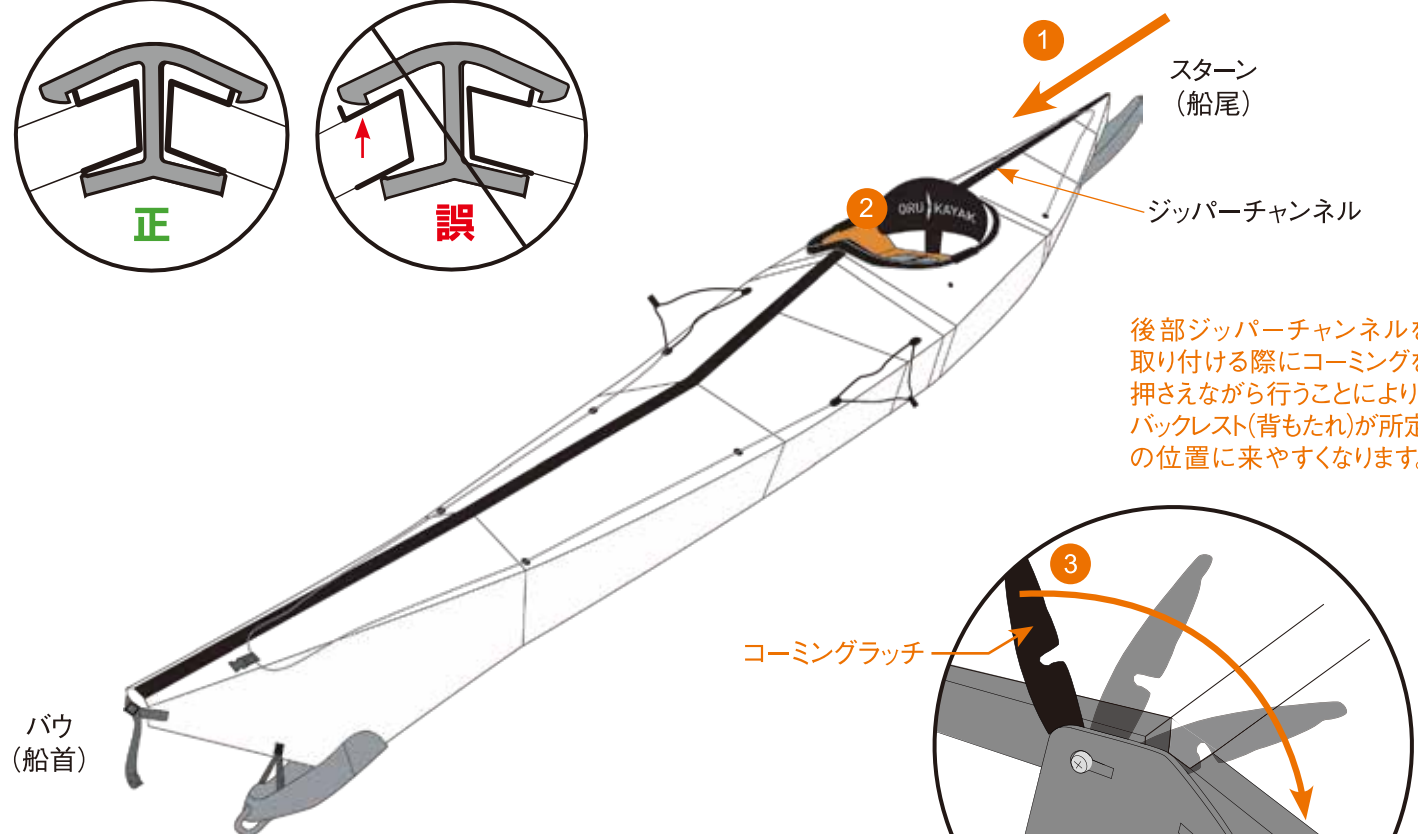
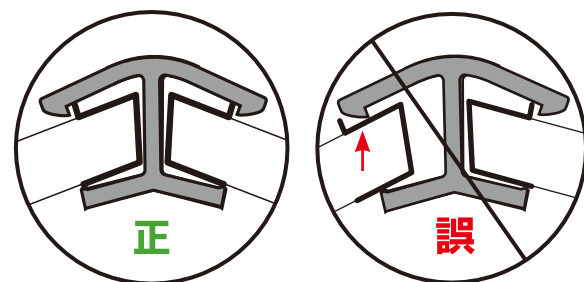


<拡大図>
次の工程でバックレスト(背もたれ)の固定を行います。



■ ジッパーチャンネルを取り付ける(スターン側)

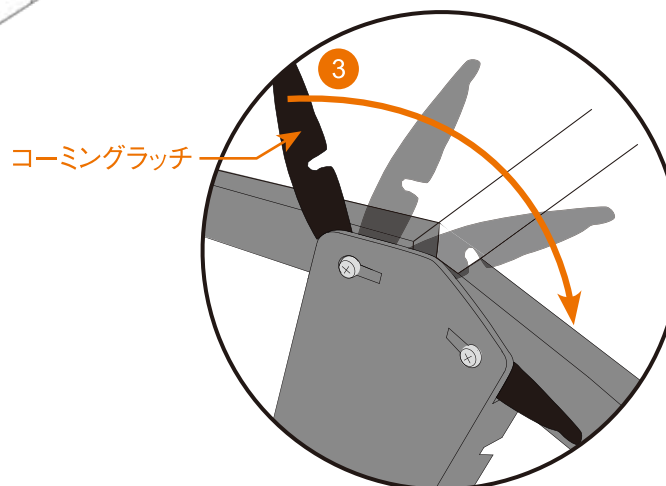
このカヤックの後部を閉じる作業は、P.12で行った前部を閉じる作業と同様です。



① カヤックのスターン(船尾)を持ち、ジッパーチャンネルをデッキ開口部の縁に沿ってはめ込み、スライドさせます。ジッパーチャンネルを無理にはめ込まないでください。カヤックが損傷する恐れがあります(バルクヘッドが上部のU字型の溝にはめ込まれているか必ず確認してください)。

② 同様の手順で3つのジッパーチャンネルを取り付けます。各ジッパーチャンネルが正しくはめられていることを確認してください。

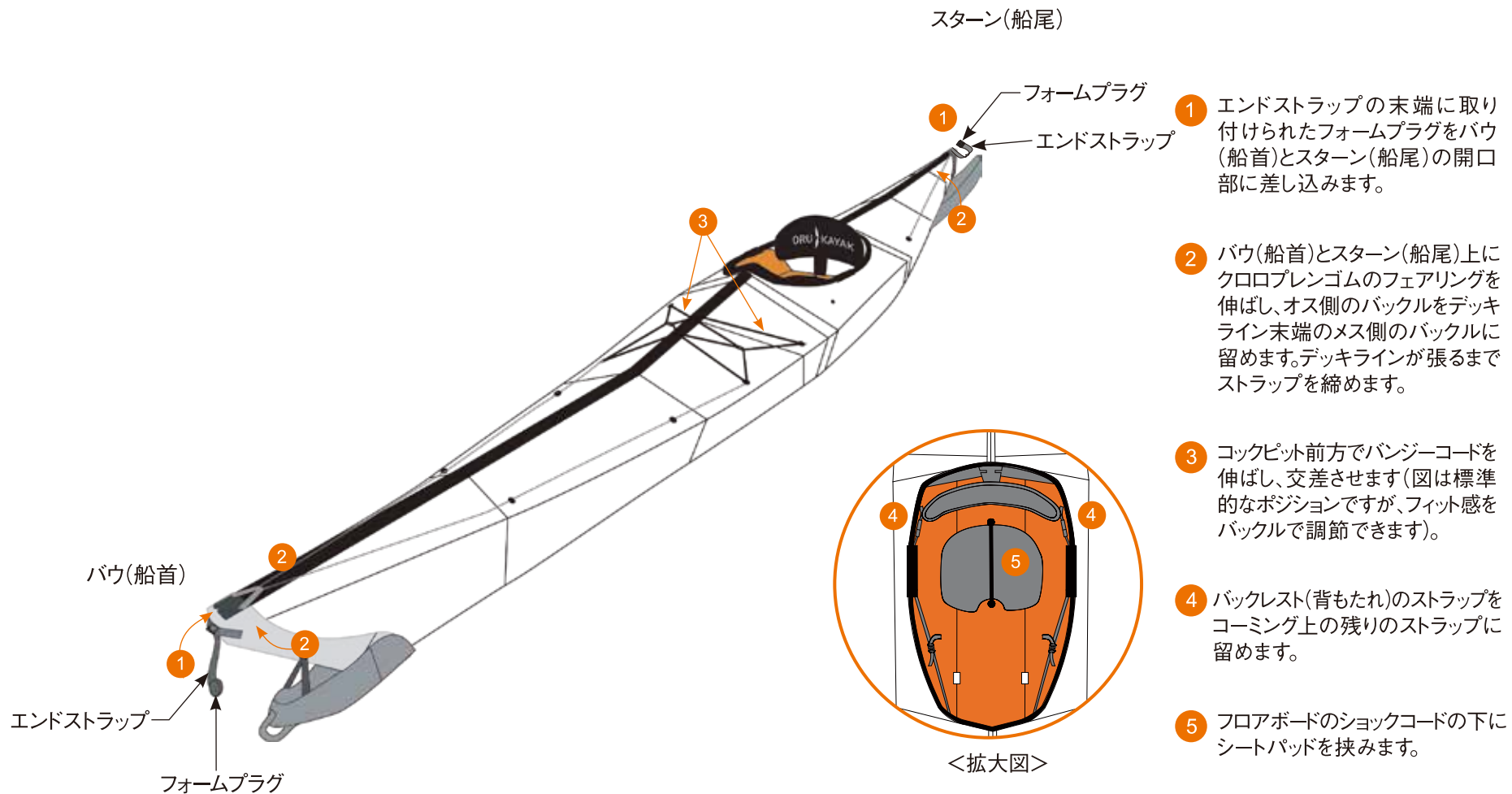
③ バックレスト(背もたれ)の後ろのコーミングラッチを閉じます。



<拡大図>

バックレストの後ろのコーミングラッチを閉じます。(両方のネジがまだスロットの内側にあることを確認します。)

■ 最終調整



6 バックレスト

カヤックに入る前に、バックレストを調節してください。

腰を支えるため、ショックコードを上下に動かして調節します。

背もたれ用のストラップ(オレンジ色のステッチがあるもの)を引いて、シートのリクライニング角度を調節します。

適切に調節されている場合、通常の位置に座っているときに、背もたれとコーミングの後方にスペースがあります。

7 フットレスト

カヤックに入ったら、フットレストを調節してください。

座った状態で、デッキ真下の左右前方にあるバックルを緩めたり引き締めたりして、フットレストの位置を調節します。

フットレストは、膝を外側に広げても足を楽に曲げられる位置になるよう設置します。

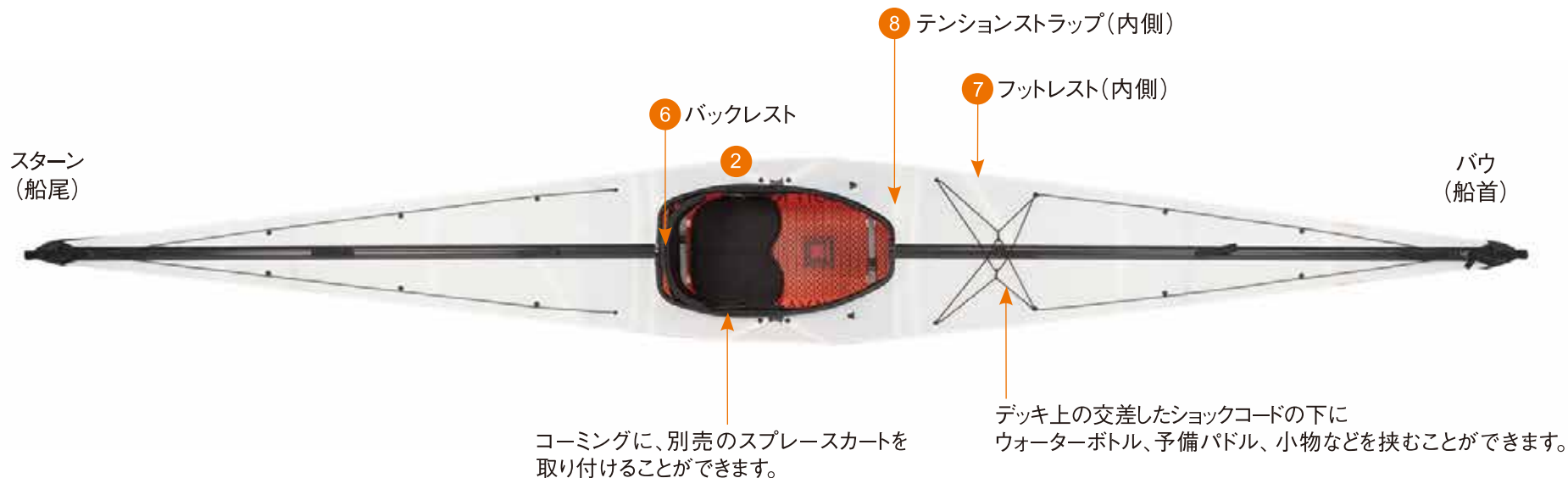
8 テンションストラップ

カヤックに入ったら、テンションストラップを確認します。

テンションストラップがしっかり締められていることを確認します。組み立て中に緩んでいる可能性があります。

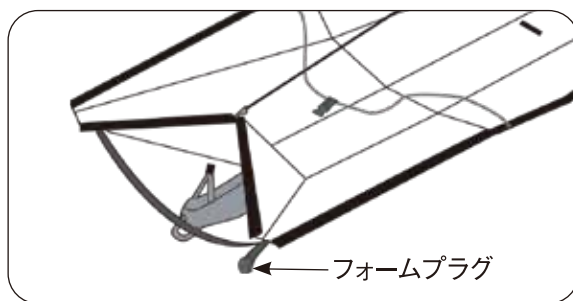
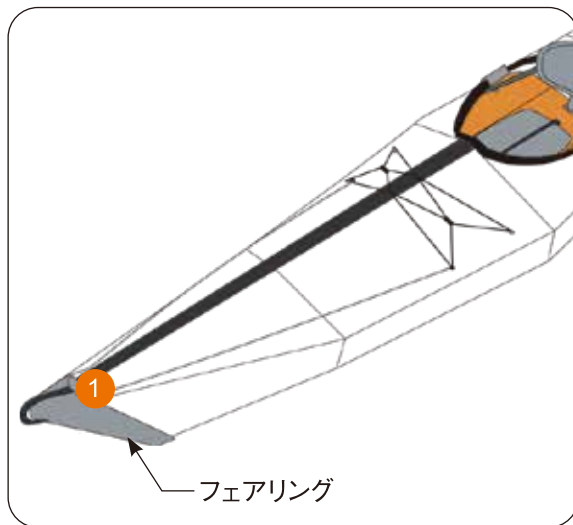
組み立て チェックリスト

- ☐ デッキ開口部から内部が見えないようにジッパーチャンネルがしっかりとめ込まれているか。
- ☐ 両端がフェアリングで覆われているか。
- ☐ コーミングはcockピットの前後でしっかり固定されているか。
- ☐ 両サイドのcockピットハンドルは、コーミングにしっかり固定されているか。

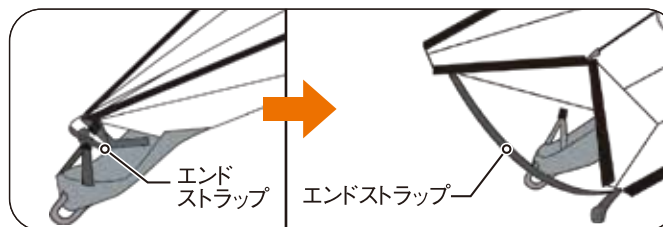
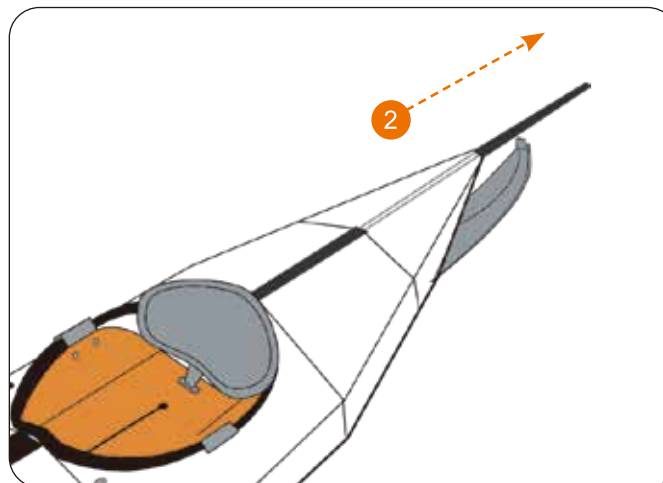


■ 収納方法

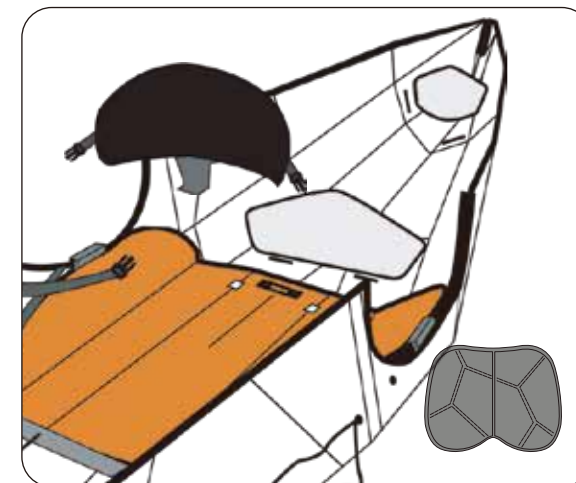
収納方法は組み立ての逆の手順ですが、一部異なる点があります。
すばやく簡単に収納する為に以下の手順で収納してください。



- ① バウ（船首）とスターン（船尾）のフェアリング、フォームプラグを取り外します。すべてのバックルを緩めた後、取り外してください。

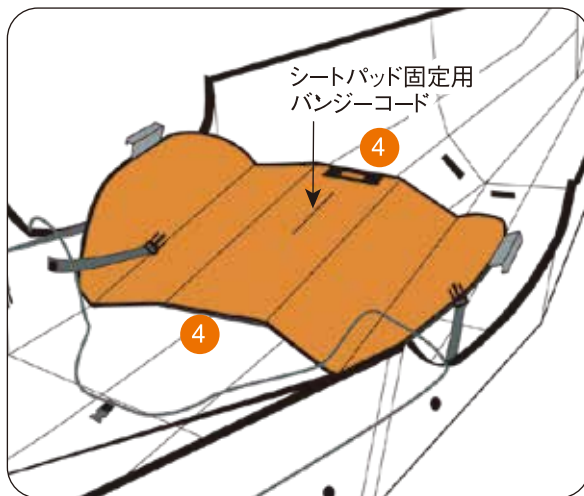


- ② エンドストラップを緩めて前方と後方のコーミングラッチを開き、6つのジッパーチャンネルを取り外します。



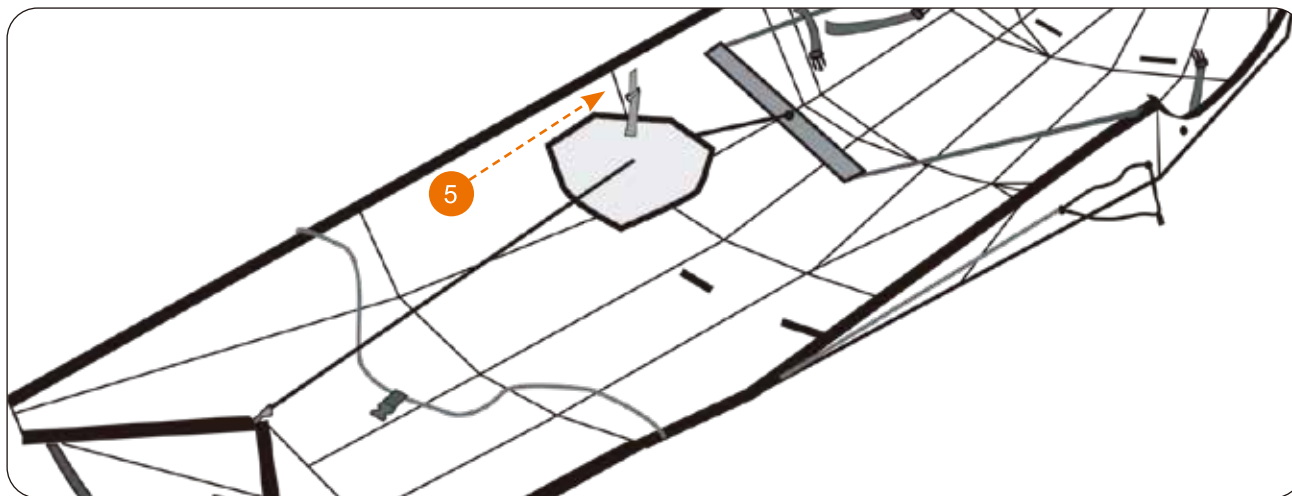
- ③ バックレスト（背もたれ）、シートパッド、スターンバルクヘッドを取り出します。

■ 収納方法



- 4 図のようにフロアボードの中央を持ち上げてフロアボードを取り外します。

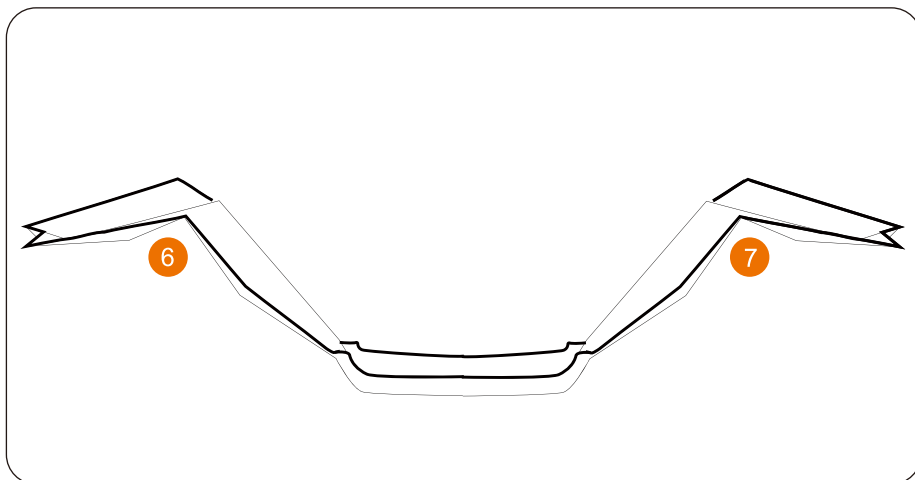
※シートパッド固定用バンジーコードを引っ張ってフロアボードを取り外さないでください。



- 5 バウ(船首)のバルクヘッドはカヤックから取り外しません。グレーのリングストラップに引っ掛けてください。折りたたんだ際にバルクヘッドとフットレストの破損を防ぎます。

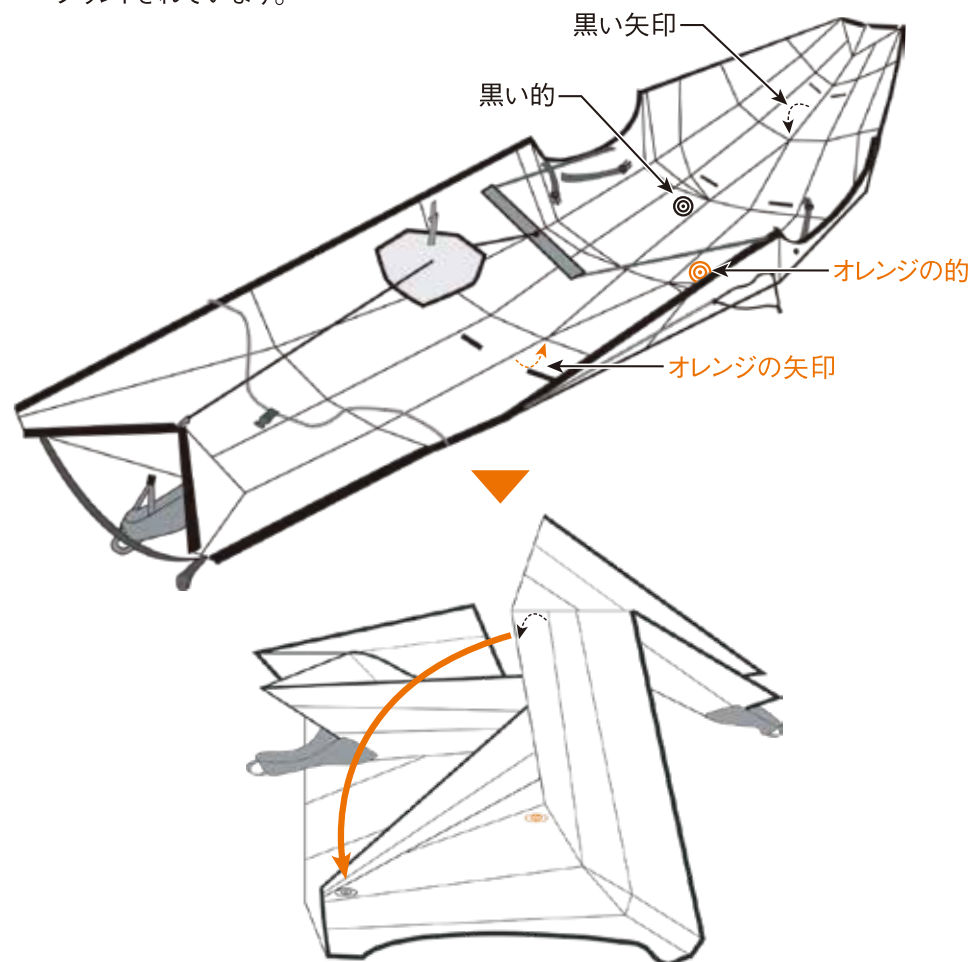
※この工程を怠った場合、バルクヘッドとフットレストの破損の可能性があります。

■ 収納方法



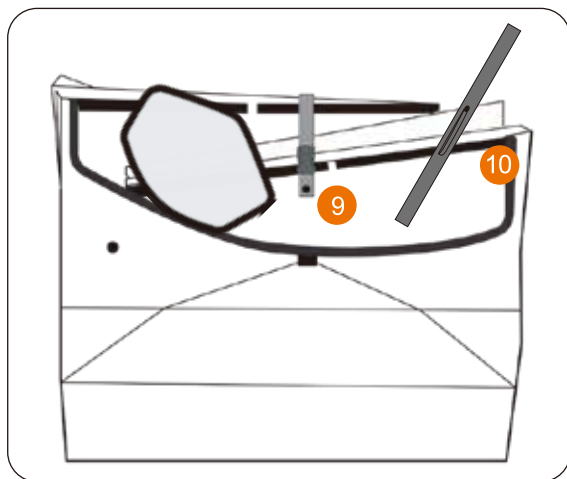
- ⑥ まず、片側を内側にアコーディオンのように折り畳みます。バウ(船首)、スターン(船尾)のどちら側からでも構いません。折り畳むときに膝を使って押すと畳みやすいです。
- ⑦ 逆側も同様に繰り返します。

カヤック本体には目印として黒い矢印、黒い的、オレンジの矢印、オレンジの的がプリントされています。

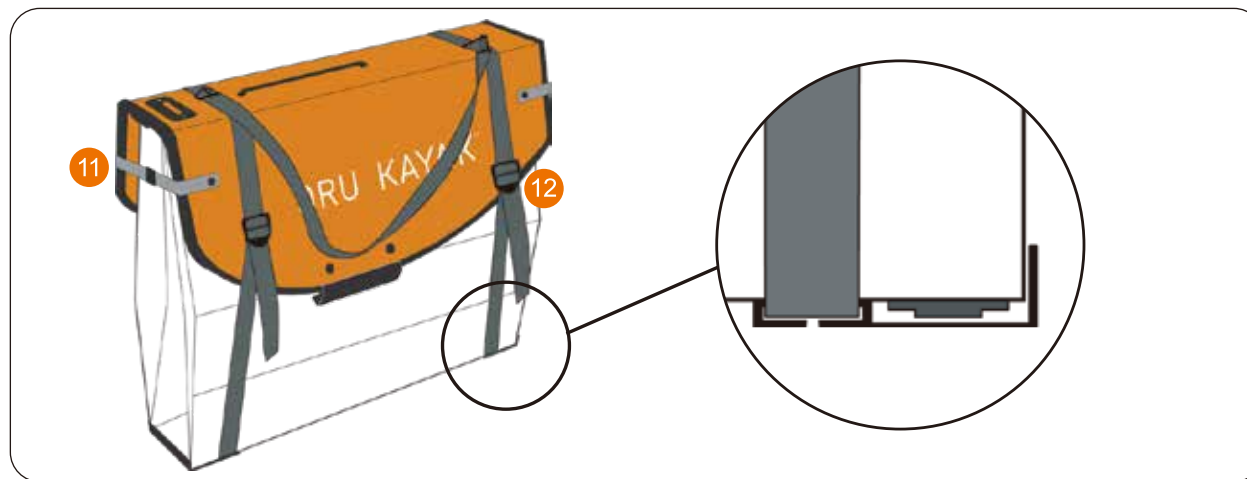


- ⑧ 本体にプリントされている「黒い矢印」を「黒い的」に、「オレンジの矢印」を「オレンジの的」に向かって押し込み箱状にします。それぞれの矢印が的にあたるようにねじ込みながら押し続けます。

■ 収納方法



- 9 中央のバックルを留めます。
- 10 取り外した部品を収納します。



- 11 フロアボードを被せ、両側面にあるバックルを留めます。
- 12 ショルダーストラップを取り付け完成です。

※ 最初は収納するのが硬くて少し難しいかもしれませんが、何度か使用すると収納しやすくなります。
折り畳みの際やフタを閉めるときに足を使うなどすると、収納しやすくなります。